

～未来を拓く子ども、挑戦する若者、きらめくまち～の概要

「**ひと**」が中心

まち・ひと・しごと総合戦略

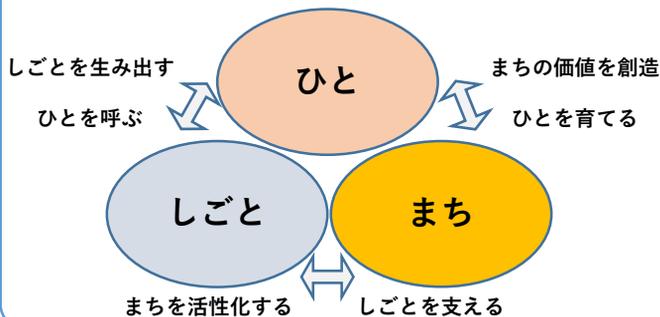
地方創生は人口減少克服と成長力確保に向けた取り組みで、「ひと」が中心です。

「ひと」の創生を起点としながら、「ひと」がまちに新たな価値を創造し、魅力的なしごとを生み出す。「しごと」がまちを活性化し、創造的なひとを呼ぶ。「まち」がひとを育てしごとを支える、という好循環を確立します。

未来を拓く子ども、挑戦する若者、きらめくまち

高岡の強み（歴史・文化、ものづくり）を活かしながら、地域のみんなで未来を拓く子どもを育てることで、高岡に愛着と誇りを持ち、高岡に根を張りながら世界へ挑戦する若者が集まり、その若者を象徴として、地域のみんなが夢や希望、いきがいを持って暮らしていける、「ひと」がきらめく、そのような「未来を拓く子ども、挑戦する若者、きらめくまち」を目指します。

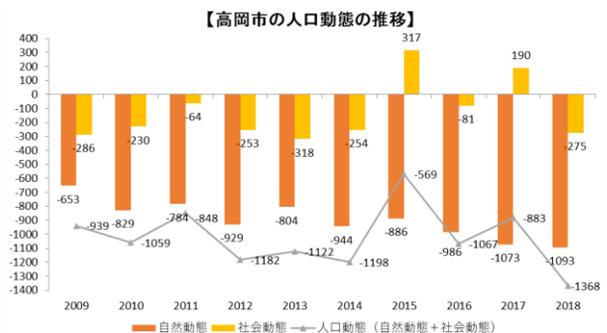
まち・ひと・しごとの好循環のイメージ



高岡市人口ビジョン

人口の現状

- 高岡市の人口は2060年には108,000人まで減少し、高齢化率は43%まで上昇する見込みです。
- 社会動態はH27年度、H29年度に社会増となりました。しかしながら、依然として18～29歳の若者世代で進学・就職のために転出する人が多い状況です。



人口の将来展望

目標人口を堅持!

●目標人口 2060年に125,000人

- 最新の国の推計では2060年の人口が108,000人となりました。これは、第1期における取り組みの効果が表れたものと考えています。
- 第2期では、合計特殊出生率の向上、社会増の実現を図り、目標人口の達成を目指します。

